

News Release



BASF、亜酸化窒素を有効利用した CPon と CDon の新設備を稼働

- 投資額は 1 億ユーロ以上
- 48 人を新規雇用
- 温室効果ガスである亜酸化窒素を原材料として活用

BASF(本社:ドイツ ルートヴィヒスハーフェン)はこのほど、本社ドイツの石化プラントで、建設に 2 年をかけた化学中間体のシクロペンタノン(CPon)とシクロデカノン(CDon)の新設備の稼働を開始しました。落成除幕式には、ドイツ、ライプツィヒ州のクルト・ベック首相も出席しました。投資総額は 1 億ユーロ以上、生産能力は年間約 3 万トンです。新設備の完成に伴い、本社ルートヴィヒスハーフェンでは 48 人を新規雇用します。

BASF SE の取締役、ハラルド・シュワッガー博士は、次のように述べています。「現在のように経済状況が厳しいときこそ、新規設備の立ち上げは大変喜ばしいニュースです。新設備の稼働は、BASF が長期的視野に立ち、根拠に基づいた意志決定を下すことを表しています」。

新設備では、世界で初めて、亜酸化窒素による酸化反応を工業規模で利用します。温室効果ガスのひとつである亜酸化窒素は、副産品として他の製造プロセスから発生する物質ですが、新設備では、亜酸化窒素を出発原料として有効活用します。新設備での生産プロセスでは、BASF のフェアブンド(統合石化拠点)でのニーズに合わせて改良した新技術を採用しており、亜酸化窒素のほかにも、BASF が製造する各種原材料も使用します。結果、この生産プロセスは費用対効果に優れるだけでなく、持続可能かつ、環境に優しいと言えます。

2009 年 12 月 7 日

お問い合わせ:
BASF ジャパン株式会社
大倉 真紀
TEL: 03-3796-4865
FAX: 03-3796-4111
maki.okura@basf.com

BASF ジャパン株式会社
コーポレート・コミュニケーションズ
住所: 〒106-6121
東京都区六本木 6-10-1
六本木ヒルズ森タワー21 階
TEL: 03-3796-4865
FAX: 03-3796-4111
<http://www.japan.basf.com>

BASF の中間体事業本部プレジデント、ベアテ・エールは、次のように述べています。

「シクロペンタノン (CPon) とシクロドデカノン (CDon) はいずれも、中間体事業が持つ製品群に合致する新製品です。これらの新設備の設立のカギは、BASF の革新性とフェアブンド (統合石化拠点) のコンセプトがあります。フェアブンドでは、必要な原材料が入手できるだけでなく、研究開発からプロセス技術、機械工学、プラントエンジニアリングまで、全てを統合するノウハウを入手し活用することが可能です」。

開発計画から新設備の操業まで、要した期間はわずか 5 年半でした。しかも、従来は生産に多くの製造工程を必要としていましたが、今まで工業規模では使用されなかったことのない新技術によるより簡略化された生産プロセスが採用されています。

シクロドデカノン (CDon) は、高性能プラスチック、ポリアミド 12 の中間体であるラウラクタムの主要原材料です。なお、ポリアミド 12 は、形状安定性が重要な自動車およびエンジニアリング部品の製造に使用されます。また、ジャコウ系香料や UV 安定剤の合成にも使用されます。一方シクロペンタノン (CPon) は、医薬品・農薬の有効成分、香料の合成で使用されるほか、ウェーハ製造プロセスでは溶剤として使用されます。

BASF について

BASF (ビーエーエスエフ) は、「ザ・ケミカル・カンパニー (The Chemical Company)」を標語に掲げる世界の化学業界のリーディングカンパニーです。製品ポートフォリオは、化学品、プラスチック製品、高機能製品、農業関連製品、ファインケミカル製品、石油・ガスから構成されています。信頼に応えるパートナー企業として、あらゆる業界のお客様のさらなる成功をサポートしています。BASF は、高付加価値製品と高度なソリューションの提供を通し、気候保全やエネルギー効率の向上、栄養、モビリティの改善などの世界的な課題の解決に重要な役割を果たしています。2008 年は 620 億ユーロ以上の売上高を計上、2008 年末時点での従業員数は約 9 万 7,000 人です。BASF のホームページアドレスは、www.basf.com です。

BASF の中間体事業本部について

BASF は、世界で最も広範な中間体物質を開発、生産、販売しており、取扱い製品は、600 種類以上におよびます。製品の中で特に重要なのは、アミン、ジオール、多価アルコール、酸、スペシヤリティです。中間体は、塗料やプラスチック、医薬品、紡織繊維、洗剤、農薬の出発原料として使用されており、BASF の革新的な製品は、最終製品の特性の改善および、生産プロセスの効率性の向上に役立てられています。BASF の中間体事業部は ISO 9001:2000 認証を取得しており、ヨーロッパ、アジア、南北アメリカに生産拠点を有しています。中間体事業本部の従業員数は 2,655 人で、2008 年の世界での売上高は 25 億ユーロ、ホームページのアドレスは、www.basf.de/intermediates (英語) です。